

1. 市内循環バス利用者アンケートの速報について（概要）

1-1 調査の概要

表 調査の概要

項目	概要
対象路線	市内循環バスの全便・全区間
対象者	市内循環バス 5 路線の利用者全員
調査方法	バス車内留め置き及び和光市駅南口での直接配布、回収は WEB・郵送を併用
調査票数・回収票数	配布：610 票、回収：207 票（紙：182 票、WEB：25 票）、回収率 33.9%
調査期間	令和 7 年 8 月 1 日（金）～11 月 14 日（金）

1-2 調査結果

1-2-1 回答者属性について

- 回答者の年齢は、70 歳以上が全体の 7 割を占めています。
- 回答者の職業は、半数以上が「無職（年金受給者含む）」を占めています。
- 回答者が利用した路線については、坂下・新倉コースが約 3 割、白子・吹上コースが 3 割弱となっています。

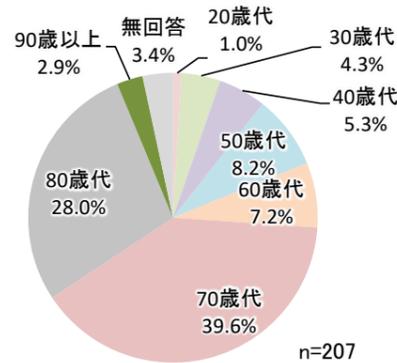


図 回答者の年齢

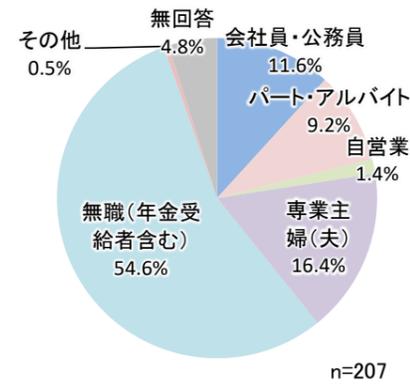


図 回答者の職業

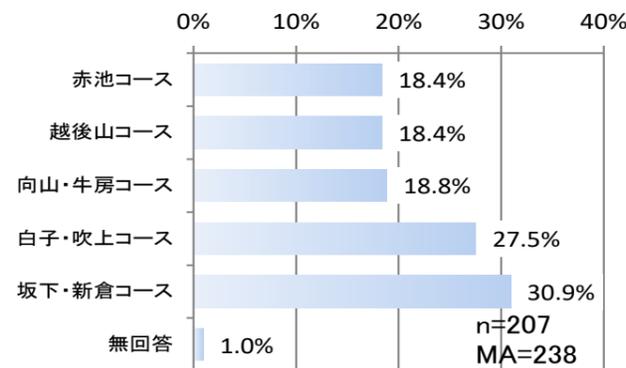


図 回答者が利用した路線

1-2-2 日常生活の移動実態について

○市内循環バス利用の目的を見ると、「買い物」「通院」がそれぞれ 4 割前後をしめ多くなっています。路線別では、赤池コース、坂下・新倉コースでは「買い物」が、向山・牛房コース、白子・吹上コースでは「通院」での利用が多くなっています。

○市内循環バスと他の交通との併用状況を見ると、白子・吹上コースを筆頭に、乗り継ぎ利用はせず市内循環バスのみで完結するケースが多いですが、赤池コースでは、鉄道への乗り継ぎが比較的多く見られます。

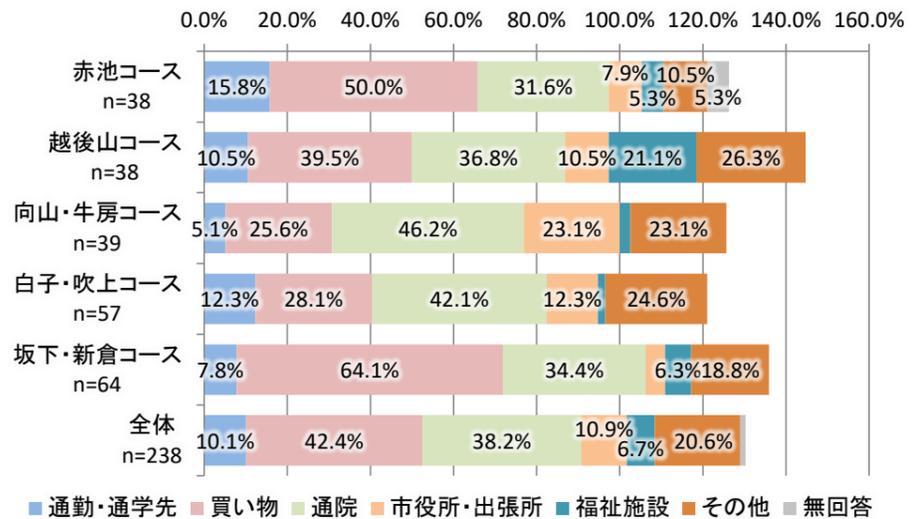


図 市内循環バスの利用目的

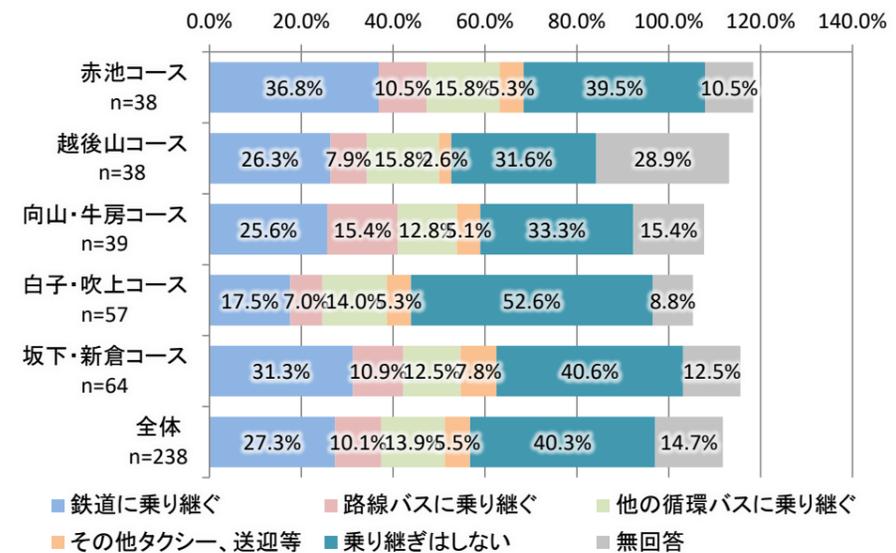


図 市内循環バスから他の交通への乗り継ぎ利用について

※5.0%未満は非表示
 ※複数回答としているため、合計値は 100.0% になっていません。

1-2-3 令和6年度の運行見直しによる影響について

○今回の回答者は、いずれの地域においても、運行見直し実施前から市内循環バスを利用していた方が多い傾向にあります。
 ○運行見直し前後の外出回数の変化については、「変化はなかった」「減少した」がやや多い傾向にあり、路線別では、越後山コース、白子・吹上コースで「減少した」という回答が多く見られました。
 ○見直し前後における市内循環バスの利便性の変化については、ほぼすべての路線で「不便になった」という意向が強くなっています。

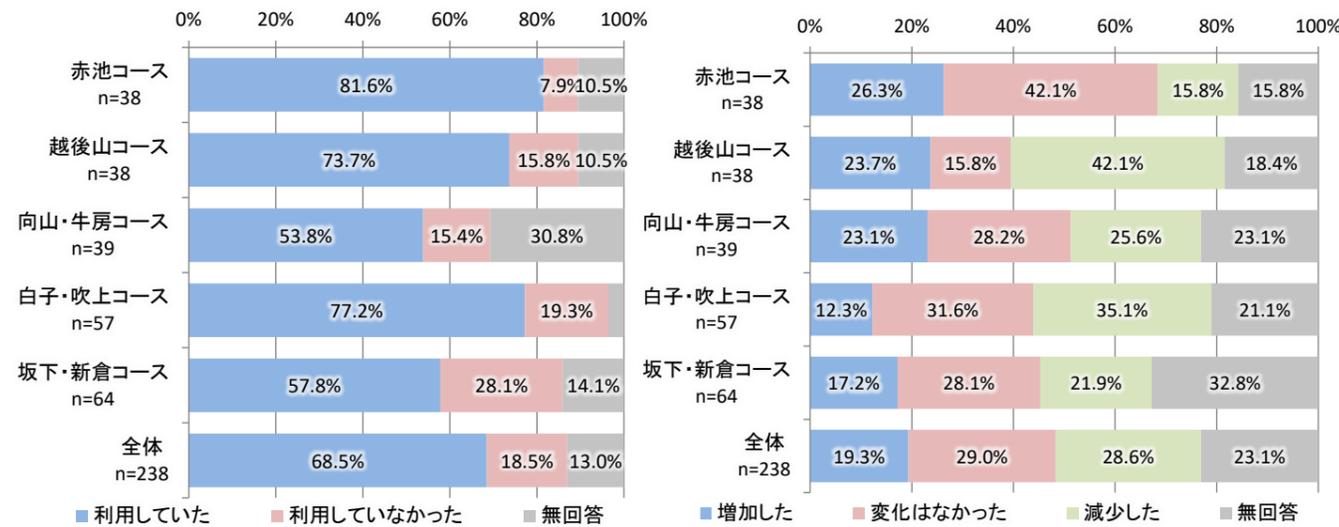


図 見直し前の移動における市内循環バスの利用の有無

図 見直し前と比較した外出回数への影響

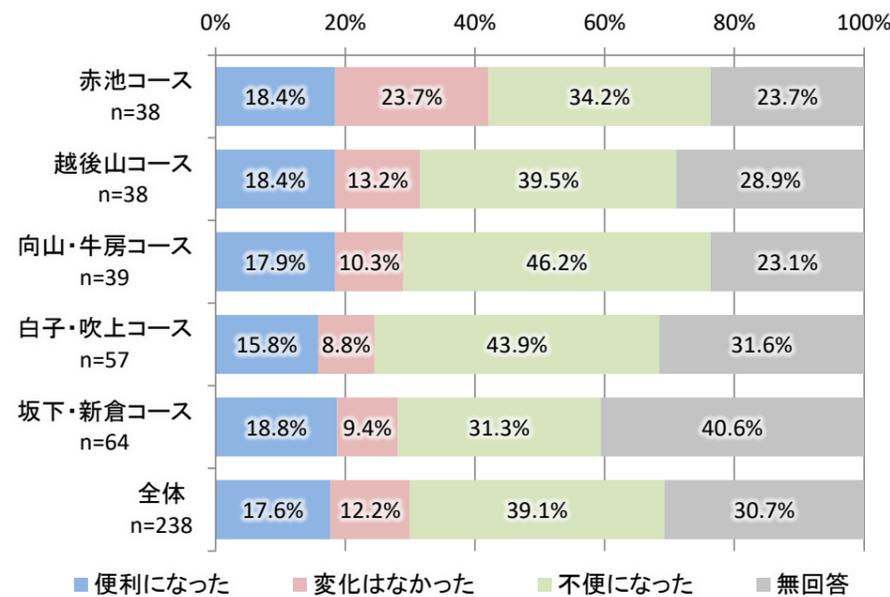


図 見直し前後での市内循環バスの利便性の変化

※5.0%未満は非表示
 ※小数点第1位を四捨五入しているため
 合計すると100.0%にならない場合があります

1-2-4 現在の市内循環バスに係る満足度について

○全体的な満足度を見ると、「ドライバーの運転と対応」については、地区問わず満足度が高い一方で、「運転本数の多さ」「運行時間の適切さ」については、総合的に満足度が低い傾向が見られます。特に「運転本数の多さ」は、いずれの地区でも著しく満足度が低い傾向となっています。
 ○赤池コース、向山・牛房コース、坂下・新倉コースでは、目的地までの所要時間に係る満足度が高い一方で、白子・吹上コースでは特に低くなっています。
 ○白子・吹上コースではこのほか、「運行時間帯の適切さ」「鉄道・バスとの乗り継ぎ」についても、他のコースより満足度が低い傾向にあります。

	目的地までの所要時間	わかりやすい運行ルート	乗降のしやすさ	バス停までの距離	運行時間帯の適切さ	運賃・優待乗車証制度	運行本数の多さ	ドライバーの運転と対応	時刻表通りの運行	鉄道・バスとの乗り継ぎ
赤池コース (n=38)	2.27	2.06	2.33	2.16	1.76	2.03	1.21	2.38	2.15	1.81
越後山コース (n=38)	1.89	1.85	2.15	2.22	1.61	1.85	1.32	2.44	1.94	1.97
向山・牛房コース (n=39)	2.29	1.78	2.19	2.11	1.78	2.06	1.26	2.30	1.94	1.75
白子・吹上コース (n=57)	1.75	1.70	2.09	2.22	1.45	2.08	1.13	2.39	1.96	1.75
坂下・新倉コース (n=64)	2.25	1.93	2.07	2.16	1.81	2.26	1.42	2.58	2.45	1.78
全体 (n=238)	2.08	1.85	2.15	2.17	1.68	2.08	1.27	2.43	2.11	1.80

図 市内循環バスの項目ごとの満足度

※各設問の回答をそれぞれ「不満＝1点」「普通＝2点」「満足＝3点」と評価し、それぞれの回答数に重み付けした加重平均の結果を掲載しています。この場合、「2.00」が中央値となり、それ以上であれば満足度が高い、それ以下であれば満足度が低いことを表します。